

受験番号	
------	--

日本赤十字秋田看護大学大学院
看護学研究科共同看護学専攻博士課程

令和7年度 Ⅲ期 入学試験問題

〔科目試験〕

【注意事項】

- 1 制限時間は60分です。
- 2 試験問題は、表紙を含めて全部で2ページあります。
- 3 受験番号は、この表紙と解答用紙の全てに記載してください。
- 4 質問があるときは、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答用紙および問題文とも、持ち帰ってはいけません。

科目試験

<問>

中堅看護師の臨床実践における熟達度の特徴および、育成上の今日的課題とその課題背景を説明し、臨床において中堅看護師を育成することの意義について、看護管理学の観点であなたの考えを述べなさい（800字程度）

①中堅看護師の臨床実践における熟達度の特徴が説明されている

(回答例)

- ・ ベナーは、臨床実践の熟達度を、「初心者」「新人」「一人前」「中堅」「達人」の5段階で説明している。
- ・ 「中堅」は、同じ領域で3～5年程度の臨床経験を有し、状況を全体として捉え、実践的原則（格率）に導かれて実践を行うレベルで示される。
- ・ 看護にあたっては、現象の全体を見ながら、重要な部分を問題としてとらえ、長期的計画を立案することができる。
- ・ 組織におけるリーダーシップや指導的役割を担うようになる
- ・
あらかじめ設定された目標に頼らなくても、いろいろな側面をみて、その状況において重要か否かをアセスメントして適切な看護の提供を判断できる。

②中堅看護師の育成上の課題が説明されている

(回答例)

- ・ 年齢的に、結婚や育児と重なることから仕事との両立（WLB上の）にストレスの高い時期にあたる
- ・ 仕事上、一通りのことをこなせることから、仕事上の慣れやキャリアにおける自身の成長を確認できずに、中だるみ状態になることも多い
- ・ キャリアの次のステップが見えにくく、自身のキャリアに悩み、自身のキャリアを再評価する
- ・ チーム運営上、多岐にわたり、リーダーシップを発揮することが求められることに負担がある。
- ・ 業務の優先順位の設定やリソースの配分など、業務の多忙さからバーンアウト等で退職を選択する

③中堅看護師を育成することの意義について、看護管理学上の視点で説明している

(回答例)

- ・ 中堅看護師は、組織の中で組織メンバーの中間に位置することが多く、リーダーシップを発揮することが求められ、リーダーシップを発揮することにより、チーム全体のモチベーションや協働性を高めることができ、効率的な組織運営に貢献する。
- ・ 後輩や学生の指導を行うことで、後輩の成長を促すと同時に、指導をすることで、自身のキャリア発

達の促進（自己成長）につながり、組織の

- ・ 看護サービスのカンファレンス等の運営責任者となり、実施している看護の評価に基づき、適切な看護ケアの提供を行うことで、組織全体の看護サービスの提供する力が向上し、組織の成長につながる。組織の柱として成長し、効率的なチーム運営や看護の質の向上を図る役割を果たす。

<問題設定理由>

- ・ 質の高い看護を提供する上で、人材育成は看護管理上の課題である。特に、中堅看護師を育成することは、看護職のキャリアの視点と質の高い看護サービスの維持と向上に対して影響があり、そうした重要性について、論述する力をみるために設定した。